

<記載例>規制改革に関する提案

規制改革に関する提案

回答者へのメッセージ

内閣府規制改革推進室では、規制改革に関する具体的な提案を募集しています。

以下の受付フォームから、御提案をお寄せ下さい。なお、外交、税制、予算、組織、政治関連及び説教中傷、権利侵害等、規制改革と関係のない御意見は御遠慮下さい。

「※必須」を付した欄については、必ず御記入の上、内容確認ボタンをクリックして下さい。
(記入漏れがあれば送信されません。)

提案にあたっては、留意事項(PDF形式: 89KB)を御確認下さい。

提案の処理状況については、下記までお問い合わせ下さい。

【問合せ先】 規制改革推進室 03-5253-2111内線32450又は32462

《受付件数》 平成27年4月3日現在 3,432件

規制改革推進室

(御記入に当たっての注意事項)

複数の提案を行う場合は、お手数ですが、1つの提案ごとに御記入の上、複数回に分けて御提出下さい。

必要事項を記入後、[内容確認画面へ進む]ボタンをクリックしてください。

- 文字化けを防ぐため、半角カタカナ、丸数字、特殊文字は使用しないでください。
使用された場合、一部特殊文字は規則に従い、自動的に置き換えて受信を行います。
あらかじめ御了承ください。(詳細は「置き換え規則について」を御覧ください。)



○御提案事項名(タイトル)
(50字以内におまとめ下さい。)

*必須

提案内容を端的に示す事項名(タイトル)を記入して下さい(50字以内)。

○御提案の具体的な内容と提案理由
(1000字以内、できるだけ具体的に御記入下さい。)
※必須

- ・現状の規制・制度の問題点、改善の必要性・根拠をできるだけ具体的に記入して下さい(必ずしも法令上の問題でなくとも、規制的な運用に問題がある場合も含みます。)
- ・提案が法令上の問題である場合には、根拠となる法令等による規制の撤廃を求める提案であるのか、数量等の規制の緩和を求める提案であるのか(数量等について、どこまで緩和する必要があるのか)を記入いただくと、提案の内容がより具体的になります。
- ・単に規制・制度を廃止するというだけではなく、どのような規制・制度に変えればよいのか等を記述するより効果的です。
- ・規制・制度改革により、どのような事業が可能となるのか、逆に、現在の規制・制度によってどのような事業ができないのか、具体的なニーズがある場合には、以下のように、ニーズに基づいて記述すると効果的です。
 - ①これまでに事業の実施を断念した等の具体的な事例がある場合には、その経緯を記入。
 - ②提案事項が実現した場合に、実施しようとする具体的な事業等がある場合には、その内容について(可能であればその効果も含めて)記入。

○当該規制の根拠となっているもの
(おわかりであれば)

法律や政令 省令 左記以外の制度 不明

規制等の根拠となっているものを選択して下さい。不明の場合は「不明」を選択して下さい。

○上記の具体的な根拠法令等
(おわかりであれば)

規制等の根拠、又は改正すべきであると考える法令等の名称及び該当条項等を記入して下さい。

○提案者
(個人または会社・団体) 個人 会社・団体
※必須

提案者の別を選択して下さい。

会社名・団体名を御記入下さい。
(個人の場合は「個人」と御記入下さい。)
※必須

団体・法人による提案の場合には、団体名・法人名を記入して下さい。
個人での提案の場合は、「個人」と記入して下さい。

○会社名・団体名の公表の可否
(個人の場合は「個人(非公表)」を選択して下さい。)
※必須

公表 非公表 個人(非公表)

提案主体名の「公表」「非公表」の別を選択して下さい。提案内容は公表が前提です。
※ 個人からの提案は、「提案主体名」欄に「個人」と記載されるのみで、氏名は公表されません。

○提案者氏名(非公表)
(会社・団体の場合は「担当者名」を御記入下さい。)
※必須

複数の主体による共同提案である場合は、主な連絡担当となる方を記入して下さい。
提案内容の詳細について当室から連絡・確認させていただくことがありますので、御協力をお願いします。

○電話番号(非公表)
(できましたら御記入下さい。)

○電子メールアドレス(非公表)
※必須

▶▶ 内容確認画面へ進む

＜様式＞規制改革に関する提案

<記載例>規制改革に関する提案

提案事項 管理番号 ※事務局 入力欄	提案事項名 (タイトル) (必須)	提案の具体的な内容及び提案理由 (必須)	規制の根 據 (おわかりで あれば)	具体的な 規制法令等 (おわかりで あれば)	提案主体名 (会社名・ 団体名) (必須)	会社名・ 団体名の 公開の可否 (必須)	提案者 連絡先			※非公開情報 備考
							提案者氏名 (担当者名) (必須)	電話番号 (必須)	e-mailアドレス (必須)	
		提案内容を端的に示す事項名を記入してください(50字以内)。								
1年単位の変形労働時間制にかかる天災時のカレンダーの変更		<p>【具体的な内容】 台風や大雪等の天災が発生した場合、得意先の稼働状況や従業員の安全確保等に鑑みて、急速、稼働を停止することがある。 1年単位の変形労働時間制を導入している場合について、このような天災を事由とする場合に限り、変更事由等を就業規則に規定し、総労働日と総労働時間の増加がないことを条件として代替日未決定の労働日の振替を認めることとすべきである。</p> <p>【提案理由】 1年単位の変形労働時間制では、労働時間の特定後は、労働日の変更是一定条件の下で認められているが、労働日の振替は代替の出勤日が決まっていない状況では認められていません。 しかし、天災による稼働停止は事業主が責を負うべきものではなく、不可避なものであり、上記のように緊急的な対応を認めることとすべきである。 法律上、労働者保護とともに企業負担を軽減する配慮がなされるべきであり、柔軟性の低い制度では、企業の競争力を削ぎ、ひいてはわが国経済の活力は下の一因となりかねない。</p>	①法律・政令	労働基準法 平成11年基第168号	一般社団法人 〇〇〇〇	公表	〇〇太郎	***** (内線 **)	***@***.**.**	
たばこ小売販売業の許可手続の迅速化		提案内容や提案の背景・ニーズ、効果、現状における弊害等を具体的に記入してください(1000字以内)。								
		<p>【具体的な内容】 たばこ小売販売業の許可手続を迅速に行うべきである。</p> <p>【提案理由】 たばこ小売販売業の許可申請に際し、予定営業所(たばこ販売を予定している店)と最寄りのたばこ販売店に距離基準を設けているが、「製造たばこ小売販売業許可等取扱要領」では、その特例として、「最寄りの小売販売業者の営業所が休業店(正当な理由なく1ヶ月以上休業している)の場合は、予定営業所と当該休業店との距離は測定しない」とされている。 しかし、休業店については、財務局から休業店舗所有者に営業指導が行われ、営業手続が終了した後に予定営業所への許可が行われるため、通常の許可申請に係る処理期間(※標準処理期間は2ヶ月と定められている)に加えて1~2ヶ月程余計に時間がかかっている。 最寄り店が休業店の場合は、直ちに距離基準を満たしていると判断し、審査を行なうべきである。</p>	①法律・政令	たばこ事業法第23条第三号	個人	非公表	口口花子	***** (内線 **)	***@***.**.**	
規制・制度の改修内容を具体的に記入して下さい。 (最大50字)		<p>【提案の具体的な内容】 ・提案事項の具体的な内容を記入して下さい(必ず法令上の問題でなくとも、規制的な運用に問題がある場合も含みます。)。 ・提案が法令上の問題である場合には、規制となる法令等による規制の撤廃を求める提案であるのか、数量等の規制の緩和を求める提案であるのか(数量等については、どこまで緩和する必要があるのか)を明記して下さい。</p> <p>【提案理由】 ・規制・制度の問題点、改修の必要性・根拠をできるだけ具体的に記入して下さい。 ・規制・制度を廃止するというだけではなく、どのような規制・制度に変更すればよいか等を記述するとより効果的です。 ・規制・制度改修により、どのような事業が可能となるのか、逆に、現在の規制・制度によってどのような事業ができないのか、具体的なニーズがある場合には、以下のように、ニーズに基づいて記述すると効果的です。 ①これまでに事業の実施を断念した等の具体的な事例がある場合には、その経験を記入。 ②提案事項が実現した場合に、実施しようとする具体的な事業等がある場合には、その内容について(可能であればその効果も含めて)記入。</p>	当該規制・制度 (は□に答づい てあるものな かを記入して下 さい。) ①法律・政令が 規制。 ②法令が根拠 規制。 ③他の制度が 規制。 ④不明	規制等の根拠、又は改 正すべきであると考え る法令等の名称及び根 拠法規等を記入して下 さい。	団体・法人による提案 の場合は、団体名、 法人名を記入して下 さい。 個人での提案の場合は、 「個人」と記入して 下さい。	提案主体名の 「公表」「非公 表」の別をブル ターンマーク から選択して下 さい。(既に公 表済みの公 開済の場合は チェックマーク が付きます。)	複数の主体による共同提案である場合は、 主な連絡担当となる方を記入して下さい。			

御記入いただく際に、下記の事項につき、御協力をお願いいたします。

注1)複数の提案を行う場合は、複数シートに分けず、1シートにまとめて御記入ください。

注2)1つの提案は、必ずセルの一つの行に御記入下さい(セルの統合、欄の追加・削除は、行わないで下さい。)。複数の事項を提案するときは、事項毎に一提案(セルの1つの行)として御記入下さい。

なお、御記入に際し、セルの幅は調整いただいて構いません。

注3)「提案の具体的な内容及び提案理由」欄には1000字以内で御記入下さい。字数を超えてしまう場合には、要旨をセルに記入いただき、詳細は別添資料として添付して下さい。